



# 浜辺だより

☎ 64-1600

令和 6 年 8 月号

作成/ 浜辺の診療所 広報



厳しい暑さの中、新型コロナウイルスなどの感染症が増えています。熱中症と感染症のダブル予防で、この夏を乗り切りましょう😊



## 9月の休診日のお知らせ



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13 (休)	14 (休)
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



9月13日(金)・14日(土)は  
臨時休診となります。

※ 8月は通常通りです。



## すこやかに生きるためのヒント

(参考資料：浜辺の診療所 HP.)

### ～ 劇症型溶血性連鎖（レンサ）球菌感染症とは？ ～

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、1999年に感染症法の全数把握疾患5類感染症に指定されてからは、毎年100～200人の報告がありました。2023年の患者報告数は941人と過去最多となり、今年の報告数は、6月23日の累計速報値で、1,101人とすでに昨年を超えています。



## 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 Q&A

### Q. どんな特徴？

- A. 感染すると約3割の人が亡くなる致死率の高い感染症で、以下のような特徴があります。
- ◆ 急激かつ劇的に病状が進行し、発症からの進行が速く時間単位で進行する
  - ◆ 腕や脚の痛み、腫れ、発熱、血圧低下などが見られる
  - ◆ 発症後数十時間以内に、皮膚軟部組織の壊死や多臓器不全を来しショック状態に陥る
  - ◆ 子どもから大人まで広い年代で発症する可能性があるが、30歳以上の大人に多いのが特徴

### Q. 原因菌は？

- A. 劇症型溶血性レンサ球菌の場合、原因菌の多くはA群溶血性レンサ球菌と呼ばれる細菌です。  
飛沫感染、接触感染で広がります。



## Q. A群溶血性レンサ球菌の感染症すべてが劇症型を起こすの？

A. そうではありません。

いわゆる「のど風邪」を引き起こす細菌として知られる溶連菌は、子どもの咽頭炎や皮膚軟部組織感染を起こすありふれた細菌で、多くの場合は軽症で済みます。

過度に恐れることはありませんが、2022年後半から2023年にかけて劇症型を含む重症のA群溶血性レンサ球菌感染症の増加が報告されています。

2024年6月のニュースによれば、M1UKという新しい溶連菌株は感染力とともに毒性も強く、毒素の量は従来株の約9倍といわれます。この変異株はすでに日本に上陸しており、その比率は従来株が6割弱、M1UK変異株が4割強となっています。

## 予防方法

A群溶血性連鎖球菌の伝播は**接触感染**と**飛沫感染**によって起こるので、感染経路を遮断することが大切です。

### 1. 生傷を放置しない

ちょっとした傷を負った場合でも軽くみないで、傷口は早急に水洗いするクセをつけてください。たとえば靴擦れ、トゲが刺さった、転倒して膝を擦りむいたなどで生傷ができたときがそうです。

早期対応がベストです。アルコールやマキロンのような消毒よりもまず、水洗いが効果的です。そのあと抗菌剤が含まれている軟膏処置を勧めます。



### 2. 接触感染対策

- ◆ 新型コロナのときに学んだ手洗い、手指消毒をきちんとすること。
- ◆ 傷がある場合には、傷をきれいに保つこと。
- ◆ 傷や皮膚感染症がある場合には、温泉、プール、川や海に入るのは避けたほうが良い。



### 3. 飛沫感染対策

- ◆ マスク着用が有用。



これらを行うことで、他の感染症予防にもつながります。

免疫力アップも感染症対策としては効果的です。

生活習慣の改善や食生活の見直し、禁煙やアルコールの過度な摂取を控えるなどを実施してみましょう。



～ わたしたちは「辛さから解放されてホッとした」と言われる診療所を目指しています ～



診療時間	月	火	水	木	金	土
8:45～12:00	●	●	●	休	●	★
13:30～17:00	●	●	●	休	●	★

【休診日】木曜、日曜、祝日

★土曜は 8:45～15:00（昼休みなし）の診療となります。

